

= 普 及 情 報 =

No. 12

令和7年7月23日

西部農林水産振興センター益田事務所農業部

標 題

「益田地域美味しまね認証品フェア」を開催しました

(ダイジェスト)

美味しまね認証制度を消費者に理解してもらい、生産者が丹精込めて生産した「美味しまね認証品」を広く消費者にPRするために、「益田地域美味しまね認証品フェア」を開催しました。益田翔陽高校生や島根県観光キャラクターしまねっこによる認証品PRなどを行い、消費者の関心を高めました。

島根県 GAP 生産者協議会益田支部（代表：農事組合法人横尾衛門 谷本大輔、会員数 26 名）では、昨年度初めて美味しまね認証品フェアを開催したところ、生産者・消費者とも好評であったため、今年度は時期をずらして6月7日（土）にキヌヤ益田ショッピングセンターで開催しました。

当日は、益田地域の特産品であるデラウェア・メロン・トマトを中心に、6 経営体から 11 品目の出品がありました。生産者のほか、益田翔陽高校の3年生2人にも協力していただき、認証品の試食やPRを行いました。

来場者アンケートでは、美味しまね認証の認知度は 58%【前回：25%】（+名前だけ聞いたことがある 85%【39%】）、美味しまね認証マークの認知度は 71%【45%】（+しまねっこしか知らない 96%【44%】）といずれも大幅に上昇しました。

認知度向上のためには、美味しまね認証及び美味しまね認証マークともに「掲示物・フェアの回数を増やす」という意見が多く、同協議会益田支部では今後も継続してPR活動をしていくとのことです。自由記述では、面識はないがお気に入りの生産者がいて、その商品を継続的に購入しているファンだという方や、認証品は安心して新鮮な商品を買えるという声がありました。

今後も農業部では同協議会益田支部への支援等を通じて、美味しまね認証品をPRしていきます。



認証品を手に集合写真



しまねっこと翔陽高校生による PR